

第1回全日本空手道体重別選手権大会 大会実施要項

＜公益財団法人 全日本空手道連盟＞

コロナ感染症対策のため、実施要項が変更になる場合は随時ご連絡いたします

1. 名 称 第1回全日本空手道体重別選手権大会

2. 主 催 公益財団法人 全日本空手道連盟

3. 日時・場所

男子及び女子組手

日 時 令和4年6月11日(土)・12日(日)

時 間 9時00分～18時00分(予定)

場 所 高崎アリーナ (群馬県高崎市下和田町4-1-18)

4. 競技種目

男子・女子組手競技個人戦

各地区協議会並びに競技団体より選出された代表選手による体重別組手競技

女子 -50kg、-55kg、-61kg、-68kg、+68kg (各階級24名)

男子 -60kg、-67kg、-75kg、-84kg、+84kg (各階級24名)

※階級については以下のように階級分けをする。

女子個人組手 -50kg級(50.0kg未満)

-55kg級(50.0kg以上55.0kg未満)

-61kg級(55.0kg以上61.0kg未満)

-68kg級(61.0kg以上68.0kg未満)

+68kg級(68.0kg以上)

男子個人組手 -60kg級(60.0kg未満)

-67kg級(60.0kg以上67.0kg未満)

-75kg級(67.0kg以上75.0kg未満)

-84kg級(75.0kg以上84.0kg未満)

+84kg級(84.0kg以上)

5. 出場人員

(1) 出場選手(各階級合計24名)

(ア) 各地区協議会より男子及び女子代表選手 各階級2名

(イ) 学生連盟、高体連より男子及び女子代表選手 各階級2名

(ウ) 実業団より男子及び女子代表選手 各階級1名

(エ) 上記以外に全空連は若干名の選手を推薦できる

(2) 監督

男子組手競技、女子組手競技各3名までとする

両競技の監督を兼任することはできる
全空連推薦選手の監督を別に設けることができる

6. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟空手競技規定で行う。

- (1) 男子・女子組手競技個人戦
 - (ア) 予選は24名を4グループに分けてグループごとのラウンドロビン方式(総当たり戦)で行う
 - (イ) 各グループ上位1名が決勝トーナメントに進出し準決勝・決勝戦を行う
 - (ウ) 準決勝戦の敗者2名は3位となる
 - (エ) 決勝戦はビデオレビュー(VR)システムを採用する。なお、VRの手続きについてはWKF組手競技におけるビデオレビュー規定を適用する。
- (2) 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

7. 出場資格

- (1) 選手及び監督は、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 選手及び監督は、全空連の加盟団体に所属し、次のいずれかに該当する者であること。
 - (ア) 日本国籍を有する者
 - (イ) 日本国籍を有しない者は、日本滞在許可の記入がある外国人登録済証明書、又は3年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者
- (3) 選手及び監督は、地区協議会・高体連・学生連盟・実業団からそれぞれ選出された者とする。
- (4) 選手は、令和4年度内に満16歳の誕生日を迎え、全空連公認段位取得者であること。
- (5) 選手は、健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (6) 監督は、①全空連公認地区組手審判員以上の審判員資格と、②公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ3以上の資格の両方(①及び②)の有資格者であること。
※選手及び監督の所属を証明する書類(住民票又は在学・在勤証明書)並びに選手の健康状態を証明する書類(健康診断書又は健康診断証明書)については、当該団体会長または議長が、内容に相違ない事を確認することとする(全空連に提出不要)。

8. 出場申込手続き

- (1) 地区協議会・高体連・学生連盟・実業団の担当者が、エントリー用紙(excelファイル)に記入し、担当者までメールすること。エントリー用紙は後日各団体事務局に送付する。
(公財)全日本空手道連盟 指導普及課 岡崎紀創
e-mail:k-okazaki@jkgf.jp
- (2) 出場費は地区協議会、高体連、学生連盟、実業団で出場選手分をとりまとめ、支払うこと。
※支払い方法等は下記9.大会出場費を参照
- (3) 選手は、指定のフォームから大会出場に係る誓約・出場承諾(高校生のみ保護者が記入)手続きをし、顔写真を提出する。
(フォームは後日各団体事務局宛に通知する)
- (4) 顔写真については以下の要件を満たすものとする。
 - ア. 選手は空手道着を着用して撮影すること。
 - イ. 白の無地の背景で正面から撮影すること。

- ウ. カラー写真であること
- エ. 写真の70～80%が顔で占めること。自然な表情で口は閉じること。
- オ. 髪は目にかからないようにすること。
- カ. デジタル加工は一切加えないこと。

(1) 注意事項

- ア. 規定の資格条件を充たしていないとき、提出書類に不備不足があるとき又は申込期限に遅れた場合には出場を認めない。
- イ. 出場申込書提出後の選手の変更は、提出期限内であっても一切認めない。
- ウ. 出場申込書提出後やむを得ず選手が試合に出られない事態が生じた場合は、所定様式「棄権届」に必要事項を記入し、早急に届け出ること。

受付期間・出場申込期限

令和4年4月1日（金） ～ 令和4年4月22日（金）

9. 大会出場費

(1) 大会出場費

1名につき 20,000円

(2) 大会出場費の納入について

下記の銀行口座に4月22日（金）までにお振込みくださいますようお願いいたします。

銀行名	みずほ銀行
支店名	虎ノ門支店（046）
口座名義	普通 2955286 公益財団法人全日本空手道連盟

(3) 納入後の出場料は、出場辞退があった場合でも返金しない。

※新型コロナウイルスの感染状況により日程を変更又は、中止する場合があります。その場合、申し込み時に入力されたメールアドレス宛に早期に連絡をするとともに、払い戻し方法について、ご案内致します。ただし、手配していた交通費や宿泊料のキャンセル料は主催者では負担致しませんのでご了承ください。

10. 旅費等の負担について

交通費・宿泊費とも自己負担とする。宿泊先については、各自手配すること。

11. 組合せ抽選日時・場所

- (1) 抽選日 令和4年6月10日（金）
- (2) 抽選場所 高崎アリーナ 会議室
- (3) 全空連公式 YouTube チャンネル「JKF チャンネル」にて LIVE 配信予定

12. 負傷処置

- (1) 大会期間中の傷害保険は、主催者側が参加選手全員に主催者負担で加入手続きをする。
- (2) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者においては応急処置を行なうが、その後は、自己の負担・責任で治療すること。

(3) 選手は本大会には必ず健康保険証を携行すること。

13. 審判・監督・選手の服装等

(1) 審判員

- ア. 全空連審判員規定の服装による。
- イ. フェイスシールド、マスク、手袋着用

(2) 監督

- ア. 全空連制定のブレザー、ネクタイ、ズボン、シューズを着用すること。
- イ. 監督用IDカードを下げること。
- ウ. アリーナ内ではウエストポーチやリュック類は身につけないこと。
- エ. 監督は、いかなる場合もコート内に入ることはできない。
- オ. マスク、フェイスシールド(持参)着用

(3) 選手

- ア. 選手の空手衣は、(公財)全日本空手道連盟空手競技規定に定めたものとする。
- イ. 青・赤帯は各自全空連検定済(マーク入り)のものを用意すること。
- ウ. マスクは競技中以外、常時着用のこと。※マスクは白・無地・不織布
- エ. 選手用IDカードを下げること。

14. コロナ対策

後日ご案内いたします。

15. 表彰

(1) 男子及び女子組手競技

優勝、準優勝、第3位(2名)

(2) その他：表彰対象者は必ず表彰式に参加すること。(マスク着用)

16. 進行予定

令和4年6月10日(金) 高崎アリーナ

- 14時00分～16時00分 選手計量(男女とも)
- 15時00分～16時00分 審判会議
- 16時30分～17時30分 抽選会
- 17時30分～18時30分 監督会議

令和4年6月11日(土) 高崎アリーナ

【女子組手競技】

- 8時00分～ 開場(監督・選手入館 検温記録提出)
- 9時00分～ 選手入場
- 9時10分～ 競技開始
- 17時00分～ 表彰式
- 17時30分 終了

令和4年6月12日(日) 高崎アリーナ

【男子組手競技】

8時00分～	開場（監督・選手入館 検温記録提出）
9時00分～	選手入場
9時10分～	競技開始
17時00分～	表彰式
17時30分	終了

17. ゼッケンについて

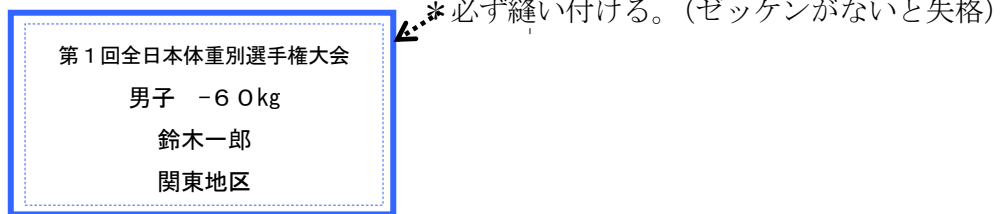
(1) ゼッケンは大会本部で作成し、6月初旬頃に所属団体に送付する。

※大会1週間前に未着の場合は必ず全空連に問い合わせること。

(2) 所属団体は、ゼッケンの到着後必ずそれぞれの番号、姓名、団体名、階級等を確認した上で出場選手に速やかに配布すること。

(3) ゼッケンを正しく付けていない選手は出場することができない。マジックテープ等での仮止めは不可とし、確実に縫い付けて参加すること。また、競技中にとれた場合は次の試合までに必ず再度縫い付けなければ出場できない。

▼ゼッケンは四辺を縫い付けて道衣から外れないようにすること。



18. 胸マークについて

(1) 選手の胸マークは、選出された団体（地区協議会・高体連・学生連盟・実業団）の名称、所属学校名（高体連、学生連盟選出のチームの場合）、所属企業名（実業団選出のチームの場合）を表記した下記規格のものを左胸に固く縫着する。

①サイズは、縦20cm×横10cm以内とする。

②文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。スクールカラー、企業カラーの文字は認める。

③文字をスクールロゴ、企業ロゴに代えることができる。ただし次項に示したサイズ内に収めること。

(2) 例



19. 両腕部マークについて

(1) 左腕

1. 大会スポンサーのロゴマークを縫着する場合がある。全空連が指定する。
2. 胸マークに所属先を表示する場合、左腕に選出団体名を表示できる（任意）。
文字は楷書体・黒色・横書きとし、縦3 cm×横10 cm以内とする。
3. 例

胸マーク	左腕
都道府県名（東京、大阪など）	地区名（関東、近畿など）
（株）〇〇	実業団 地区名（関東、近畿など）
〇〇高校	高体連 地区名（関東、近畿など）
地区名（関東、近畿など）	なし
都道府県名（東京、大阪など）	なし
（株）〇〇	なし
高体連	なし
実業団	なし
全空連推薦	なし

（2）右腕

1. 選手は協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着できる。縦3 cm×横10 cmとし、競技規定に定められた範囲内に最大4件まで表示可能とする。
2. 本大会において、風俗営業関連、暴力団関係企業・団体等を協賛として露出することは認めない。
3. 協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着する場合、事前に全空連から承認を受けること（全空連では前項に該当がないか確認する）。

20. 空手着の製造業者商標のラベル表記について

製造業者がはじめから付けたラベルだけは上衣の裾表側、ズボンの表側（左右どちらか）、右胸、襟裏のみ可とし、それ以外のワッペン・刺繍等は一切認めない。※各流派のオリジナルラベルは認める。

21. 肖像権について

本大会は Youtube にてライブ配信することを予定している。観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報（氏名、所属など）、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとして対応する。

22. 問い合わせ先

公益財団法人全日本空手道連盟 指導普及課 岡崎 紀創
電話 03（5534）1951
メール k-okazaki@jkf.jp

以上